（第二版）（原稿配給）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十二年三月二十三日 臺灣日日新報

臺灣の油田開發に試掘補助を行ふ

液體燃料關係豫算 臺灣は百六十萬圓

【東京二十二日發本社特電】政府は燃料國策の樹立的遂行を目指し自給を中心として內地、臺灣、樺太及び海外の資源開發に努むると共に人造石油工業の確立を期して擧國的なる液體燃料自給促進計畫を樹て今囘議會にも帝國燃料工業會社法案、人造石油製造事業法案並にアルコール專用法案等を提出する一方、昭和十二年度の液體燃料關係豫算として（單位千円）

商工省	七、〇七七
關東廳	一、〇九九
臺灣總督府	一、六八二
樺太廳	三一九
拓務省	一〇〇
計	一〇、二七七

を要求目的の具體化を期してゐるが政府が今後大體左なる液體燃料に關する臺、ボルネオの諸施設を續ける點左の通りである

一、油田地質調査 臺灣の油田開發促進のため昭和十年度より七ケ年計畫をもつて油田調査を實施す（豫算十年度六万九千円、十一年度六万六千円、十二年度六万六千円）

二、石油鑛業獎勵 昭和十一年度より臺灣の新地域に於ける油田開發のため鑛業補助を行ふ（豫算十一年度百万千円、十二年度百八万五千円、十三年度百万千円）

一、海外石油資源確保開發助成（イ）關領ボルネオに於ける石油利權の獲得をなしつつあるボルネオ石油會社の事業を助成す（昭和豫算十二年度十万円、十一年度二十万円）（ロ）海外石油資源の調査開發を目的とする民間鑛業を援助するため助成金を交付す（豫算十一年度十三万六千円）

一、液體燃料の研究 臺灣の天然瓦斯研究所に於て天然瓦斯の燃料化に關する研究を行ふと共に鑛業獎勵所に於て甘蔗の液體燃料化試驗を行ふ（豫算十一年度十三万四千円、十二年度五十一万六千円）

日本の執るべき態度につき政府には既に重大決意を為す模樣である、御承知の如く滿洲國政府に對し國交調整でも同樣南京政府に對し種々難題を為す事となつてゐるので國國政府及び外交當局の深慮如何は今囘の使節團の收穫をより一層大ならしめるものと期されてゐる

四國選出の代議士全體會議

之は目新しい現象

【東京二十二日發】五・一五事件後擧國成政の滿力に依て擧げた此の政治體制も今後もわが國政治の中心から眠成政黨の力は次第に遠ざかつて行く運命にあり、この問題に關する眠成政黨の出樣は頗る注目されてゐたが二十一日夜地盤水における國選出代議士の全體會議を開催、穗々無記名投票の下に四國選出代議士會を組織、今後もこの種會合を能く單獨で或は數名宛會合して自由に意見を交換し、同夜の會合における各自の意見を綜合するに政黨に對する根本的態度を調じなければならぬと云ふ事には一人の異存者もなく只これを如何なる方法に依り具體化するかの點になると穗々異論が起されてゐるので、更に各穗の幹部會議の會合を期待つて何等かの結論を導き出す事を期待するものの如くである、而し

邦船の浦潮入港

遂に不可能となる

杉浦總領事に急遽歸朝を命ず

【東京二十二日發】二・一五事件後ソ聯側の態度に變化を來し邦船の浦潮入港を拒絶し來つた問題は遂に不可能となり杉浦總領事は急遽歸朝を命ぜられ二十三日午後二時半出發の列車で新京を經由歸朝の途に就くこととなつた

政友會 對立は深刻化

役員改選の紛糾緩和の爲 總務を十名位に增加

【東京二十二日發】政友會は議會終了と同時に幹部の改選を行ひ新陣容を整へ、來るべき總選擧に對處することとなつたが、議會終了も迫り殊に過般の總裁選擧問題を經る御家騷動以來部內の對立抗爭は相當深刻となり早く改選を斷行されてゐる、今囘の役員は鈴木總裁選擧の初の役員であり、且つ最近における革新派中立派等の各勢力は何れもこの本部役員改造を自己に有利なる運動であるとし、即ち最も活潑な動きを見せてゐるのは前田米藏、中島知久平氏等を首腦とする革新派の派閥擴張と本部組織の改革運動である、これは人事刷新を叫ぶ一部の數を增加し鳩山派の駒井重次郎氏等を新に參與せしめて鈴木の不手を緩和せんとするもので多數の共鳴者あり、現官僚派も大體これを容れ總務は現在の六名を十名位に增加、又幹事長は現在の久原房之助氏に代つて金光庸夫、鶴見祐輔、加藤久米四郎、田中七六、砂田重政、松野鶴平の諸氏が擧げられてゐるが、金光氏が最も有力視されてゐるが、何れせよ役員の改選總裁の一任を得た總裁の手に於ける務力の消長と政友會今後の動向に重大關係を與へるものとして注目されてゐる

歸國後政府に重大建言か

對支經濟問題につき

經濟使節團は引續き調査研究

【上海二十一日發同盟】兒玉前支那經濟使節團は去る十八日の中日實業協會以來二十一日まで金融、貿易兩委員會に分れて具體的な實業專門委員會に於ける意見の交換を為し、日支雙方の意見の聽取も十分納得が出來たので兒玉團長外二名が二十七日まで居殘り、他は二十三日上海發の連絡船で歸國の途に就く事となつた、一行は彼支以來滯日支那官民と交歡裡に日支兩國民の經濟親和に多大の收穫を得、又經濟提携に關しても得るところあつた、過去三日間の意見の交換によつて關稅、幣制等一般的事項を始め部門的には金融、貿易としては現狀打破し、輸出補助、關稅改正、戰時改正、擴助等、實業員會としては支那側の輸入砂糖統制、鐵鋼に關し双方の誠なき意見を披瀝し個人的には相當意見の接近を見たが、支那側委員は北支の政治關係上即日の具體的に到つても我の提案は進め難いといふ立場を持つてゐるので銀引渡し問題が解決出來ず、日本側委員の歸國後に於ける日本の對支輸出增進策に關し日本

安全保障の提議を企圖

ソ聯とは軍事協定

王外交部長が工作

【上海二十一日發】赤色露特派員】外交部長王寵惠氏は對日兩國關係打開策ならざるを確認し、先つ手始め來ソ國と極東問題との關係外交に着手、來ソとの合作强化に全力を盡すと同時に、對ソ關係では二月來ソ歐列强の重要視を受けつゝある、其間王氏は左の如き談話を發表した

【上海二十一日發】外交部長王寵惠氏は對日兩國關係打開策ならざるを確認し、先つ手始め來ソ國と極東問題との關係外交に着手、來ソとの合作强化に全力を盡すと同時に、對ソ關係では二月來ソ歐列强の重要視を受けつゝある、其間王氏は左の如き談話を發表した

獨墺親善に一抹の暗影

ナチス問題を繞つて

【ウイーン廿日發本社特電】獨墺國政府は昨年七月十一日調印發表の共同宣言の精神に則り兩國關係の改善に努めつゝあるが、ナチス問題は依然解消するに至らず、保安相ノイシュテッテル・シュシュニング首相間に於ても屢々意見の相違を來し、シュシュニング首相は「ストリア・ナチス改組問題を契機として實現の下に大同團結の實を示したが、オーストリア・ナチスを絶對同國の關係

豪華な高雄港祭

第五水雷戰隊も近く廻航

早くも素晴らしい前景氣

四日間の行事番組

【高雄特電廿二日發】新興の商都高雄港祭りは目前の間に迫つて港祭協賛會及び市内各團體、機關、料理屋組合、カフエー組合等初め全市を擧げて歡迎準備を進めつつあるが早くも市内は歡迎大裝出しの飾り付最中、店頭裝飾と彩られゆく色とりどりのカフエー、喫茶店から流れ出る流行、港祭當頭のメロデーに浮かれ人々の足も浮き立つ思ひである、殊に港祭期間中大艦司令官の率ゆる第五水雷戰隊（旗艦夕張）を高雄に廻航、特殊のカッター競漕を催す外、御座所前に於ける發砲角力、武道にも大いに選手を出場せしめ、夜間はサーチライトを放射して高雄ツ子の目を奪はうと言ふ大いした計畫

二十七日　は午前八時半より高雄神社前に港祭祭典が盛大に擧行される外諸興業團、奉納餘興大會、展示、造り物行列、花火、花井屋競會と人目を惹くプログラム

二十八日　は午前九時より第二小學校にて港祭關係者總會を開催、午後十時終了したが閉會に先立ち日グラフを高雄を選ぶに當つて感謝の意を表すべく港祭協賛會より感謝狀を贈呈、正式祭禮をなす

二十九日　は御手のもの奉納相撲、龍船競漕、台湾各區港灣關係勞者競技式、競闘遊會、神輿渡御等、五彩の華やかさを見て四日間の幕を閉ずる筈である

愈よ明日から

中等校の入試

頑張れ！小戰士達

中に今年は特に非常に常識的な國民精神に重點に置かれる筈問題が出題、答案の審査に當つて行はれる事になつてゐる、尚各校の受驗科目は左の通り

一中　國語、國史、綴方、國史、算術

二中　國語、國史、算術

二女　綴方、算術、綴方、國史

三女　綴方、國史、綴方、算術

商業　國語、國史、算術

第二商業　國語、算術、國史

工業　國語、綴方、國史、算術

二十九日　は御手のもの奉納相撲、龍船競漕、台湾各區港灣關係勞者競技式、競闘遊會、神輿渡御等、五彩の華やかさを見て四日間の幕を閉ずる筈である

三等船客にまで

御菓子を賜ふ

兩殿下御機嫌麗はし

【臺南特派員發】兩殿下には非常にお寛ぎ遊ばされ御所持の御菓子を三等船客にまで賜つたは光榮の船客一同は感激感泣してゐる、上陸は午前十時市井公室にて盛大なる歡迎會を二十二日午後八時から臺南州廳にて開催する筈

消防協會評議員會

臺南消防協會評議員會は二十二日午前九時より總督府會議室に於て協會長一同總務局長、警務課長、衛生課長以下各州廳及各島の消防組長等廿餘名參集の上開催された、一同協會長推舉につき臺南消防協會報告十二年度經過並に豫算案審議方法に關する件次に臺南消防組長會議に關する件の三件に關し協議を爲し正午過き評議員會を終り午後は總督官邸にて出席消防組長の懇談會に移り支部組織の強化、警備施設其他につき懇談を爲し一同午後二時半より總督官邸に於ける小林總督の招待會に出席した（臺南發）

佛艦ラ號が

基隆に入港

あす慕前祭を行ふ

【基隆電話】フランス東洋艦隊旗艦ラモツトピケ號（七二四九噸）が基隆に入港した、豫定より遲に早く二十二日午前六時港外に姿を現はしパイロットをとつて七時内に入り第十八埠壁に繫留された、同艦は佛領印度支那艦隊司令官、佐々木重卿少將旗艦長機田港務官、小林副官、佐田港務長、川添出張所長、高橋隆上、東水上署長以下關係官憲代表者が同艦を訪問、司令長官エステバ中將及び艦長モーリス・バスター大佐等に對して歡迎の辭を述ぶ、越村總督官等更にフランス代理領水船在支領事も同樣同艦を訪ねた、同艦は二司令長官の指圖に先立ち東洋艦隊をなすべく香港から來航してゐたもので二十六日出港、馬尼拉に向ひ次日本各港を訪問する筈、基隆にはクールベー中將及クールベー海軍の墓前祭を行ひ又各人に感謝を與へた

二日午前十時から司令長官以下儀仗兵參列の下に祇嚴に執行されるが二十二日午後からは臨海東武官等を始め官民代表者四五百名たるもので參組員五百五十七名、傷同艦は入港早々クールベー海軍を通過の際禮砲廿一發に對し二回半祝砲を以て答禮を行ひ見る人に感激を與へた

式になつた室々たるもので參組員五百五十七名、傷同艦は入港早々クールベー海軍を通過の際禮砲廿一發に對し二回半祝砲を以て答禮を行ひ見る人に感激を與へた

共産黨との妥協

可能性はある

日本にとつては由々しき問題

長沙丸にて來臺の　青柳課長談

【基隆電話】二十二日來明基隆入港商船會社支線營業課長青柳一郎氏は左の如く語る

上海は現在表面的には平穩だが、支那に於ける現下の重要問題は國民政府と共産黨との合作如何である、共産黨は活潑な活動を續けつつあり、國民黨自體とは思想的には水火相容れぬものがあつても抗日といふ目的の下には充分妥協し得る可能性あり且つ兩者は秘密裡に協議を續け如何なる狀態にあるか現知する事は出來ないが月末には由々しき大問題であつて成行きを注視してゐる、毛澤東は山西省にまだ頑張つてゐるやうだが努力は餘り芳しくない、上海に於ける白系露人はパンのため次第にソヴエットの驅手に操られ經濟問題も最近益々に赤化に買收されてゐる同船で來合の滿洲國派遣官憲も談る

ヒ機不時着

東京征空を斷念し

西貢から巴里に引返す

【關西二十二日發同盟】新日佛國際ラモツトピケ號（七二四九噸）が基隆に入港した、豫定より遲に早く二十二日午前六時港外に姿を現はしパイロットをとつて七時内に入り第十八埠壁に繫留された、同艦は佛領印度支那艦隊司令官、佐々木重卿少將旗艦長機田港務官、小林副官、佐田港務長、川添出張所長、高橋隆上、東水上署長以下關係官憲代表者が同艦を訪問、司令長官エステバ中將及び艦長モーリス・バスター大佐等に對して歡迎の辭を述ぶ、越村總督官等更にフランス代理領水船在支領事も同樣同艦を訪ねた、同艦は二司令長官の指圖に先立ち東洋艦隊をなすべく香港から來航してゐたもので二十六日出港、馬尼拉に向ひ次日本各港を訪問する筈、基隆にはクールベー中將及クールベー海軍の墓前祭を行ひ又各人に感激を與へた

二日午前十時から司令長官以下儀仗兵參列の下に祇嚴に執行されるが二十二日午後からは臨海東武官等を始め官民代表者四五百名たるもので參組員五百五十七名、傷同艦は入港早々クールベー海軍を通過の際禮砲廿一發に對し二回半祝砲を以て答禮を行ひ見る人に感激を與へた

佛艦ラ號が

基隆に入港

あす慕前祭を行ふ

【東京廿二日發】滯在五十五日夕刻四谷區内で五月の藝能が發見され目黒警視廳では關係となつて犯人捜査に努めてゐるが其後也日十二年度經費入歲出豫算基本利豫方法に關する件次に臺灣總督府豫算中追加の件の三件に關し協議を爲し正午過き評議員會を終り午後は總督官邸にて出席消防組長の懇談會に移り支部組織の強化、警備施設其他につき懇談を爲し一同午後二時半より總督官邸に於ける小林總督の招待會に出席した（臺南發）

產組支會總會

功勞者を表彰

【新竹電話】台湾産業組合協會新竹州支會總會は二十二日午前十時より州會議室にて二十年度通常總會を開催、報告事項外二項、決議事項第十二年度收支豫算外二項を原案通り可決して午後十時終了したが閉會に先立ち產業關係に於て顯著なる功勞ある左の諸氏に對し表彰狀を授與した

一、產業組合功勞者　新竹信用組合理事　竹東信用組合理事　湖口信用組合理事　關西信用組合理事　北埔信用組合理事　竹南信用組合理事　苗栗信用組合理事　大湖信用組合理事　銅鑼信用組合理事　三義信用組合理事　西湖信用組合理事　卓蘭信用組合理事

二、永年勤續優良職員　北埔信用組合書記林氏鳳、大湖信用組合書記許錄金、中壢信用組合書記黃氏垣

福建記者團

官民の厚意を感謝しつつ

けふ臺北發歸閩

【新竹電話】台湾新聞記者團は九日午後四時竹南驛着新竹州廳にて官民の歡迎を受け二十日午後四時より州會議室にて官民合同の歡迎會を開催、席上各代表者より歡迎の辭あり、之に對し團長より答辭あり、次で團員の紹介あり、午後六時より新竹公會堂にて官民合同の晩餐會を開催、席上團長より感謝の

曉星雙紙 (16)

（案上畫）

田中貢太郎作
河野通勢畫

女妖（七）

僧侶たちは口ぐちに幽霊を嘘へた。丑五郎が驚いた。

「やい、やい、幽霊なんか嘘へやがつて、俺が退治つちまふぞねえか」

林吉も罵いて怒鳴つた。

「この藪塚主、石佛卿が怕くねえのか」

林吉の手にしてゐた鍬が飛んで眼鏡の眼の前へ、ひゆんと落ちた。

「ひえこ」

林吉は可笑しくもあれば腹もたつた。

「何がひえこだい、野郎、落ちねえのか、番つて鍬を獲らねえか」

丑五郎がまた竹竿をやけに振りまはした。

「これが怕かつたら冬瓜頭は、めちやめちやになるから、さう思へ、やい、冬瓜、冬瓜頭が大事なら、流れないうちに帰りこめ」

（続く）

同輩の一人が丑五郎八分袋を持つて林吉の処へ来た。

「近い方からやんなよ、御酒と来たのだ」

林吉はがつがつして袋を飲つた。

「ありがてえや」小さな声で、

「今日は、お部屋様のお身代りだぜ」

同輩も小さな声で對手になつた

「なにしろ、初物やねえか、七十五日長生らるな」

「吾輩は、これがなかつたら、恐縮ができねえや」

「ぐいぐいと飲んで袋を同輩に返した。丑五郎の傍へは他の同輩が金袋の酒を持つて来た。丑五郎も何か云ひながら一息に飲んだ。袋側の方では五六人の者が、袋側へ酒をかけて飲んでゐた。林吉はまた俺を探りだした。

「やい、やい、この藪塚主、乃公がちよつと他の事をしてゐやいい気になりやがつて、俺を縮んでゐるやがる、さつさと捕まへねえのか、やい、藪塚主」

丑五郎は老僧の頭に乗く竹竿を振つた。

「やいこの坊主、眼がいい年をしやがつて、俺がみするものだから小僧どもが何もしねえのだ。頭が高い前に滑りこめ」

老僧は頭ひ声で袋帯を嘘へたが、どうしても滑られないと思つたのか、傍石の袋の栗つた中へ徘つて、半身を沈めて袋の処へ手をやつた。丑五郎は竹竿を振つた。

「さうだ、さうだ、きつと其処いらに穴があらあ、俺はその穴の中に帰りこんでゐるのだ」

その時袋の中では、阿蔵が龍蔵に杯をやらうとしてゐた。

「わしの杯をや、男らしく受けるがよい」

龍蔵はもう飲めないので手をやらなかつた。

「もう飲めねえのだ〳〵これから飲んだら、酔ばらつて大変だ」

「将になる男が、そんな弱い事ではいかぬね、酔ばらつたら此処で休むがよい、わしが許す」

阿蔵は酔つてうるさくたつてゐるので、無理に杯を勧めさうとした。

龍蔵は腹つた。しかし、阿蔵を怒らすやうな事があれば、眼の前の相手のやうな目に逢はされるのは判つてゐるので、飲くまでも阿蔵の機嫌を損じてはならなかつた。

龍蔵は思ひついた様があつた。

「肩を揉みませうか」

阿蔵の眼が艶かしく輝いた。

「肩を揉んでくれる、揉んでおくれかへ」

「へい」

「それでは揉んでもらひませう、そちが揉んだら、肩のつかへもさつぱりするであらう」

龍蔵はもう起つて阿蔵の後へ立つてゐた。

阿蔵は背に龍蔵を見あげて流眄

公開欄

◇本欄は讀者の自由發言欄、中傷は不可▲行数は十五字六十行以内▲匿名可住所氏名は明記

服制問題是非

直言居士

◇小林首席内閣が声明した断敢行新に對しては何人と雖も多大な期待をかけざるを得なかつたであらう、然るに改革振興の對象となれるものは意外にも頑末技葉に過ぎざるもの多く吾人の所期に反する事甚しきは遺憾である官服のボタンを外す可らずとか、上司の退出を乗うるとか言ふやうなのは徒に形を整へて能率の低下を招らざるものと言ふべきである

◇今回断敢の的となれる服制問題の如きも慥にその一の現れで、商律問題を自ざす新総督の施策に對しても傾づべき愚挙である若し服制維持の必要あらば断乎として維持すべく、不必要と認むるならば多少の反對を排切つても速に廃止を断行すべきである、各方面の意見を徴するが如きは無用なるのみならず、更に判任官の希望を容れて廃敢を奏任官迄に改めるなどは実に千万で総督府の権威の失墜を物語るものでなくして何であるか

◇各方面の意見を徴してとするといふのは尊重すべきであるが、其の意見の中には往々にして南洋の女を語るといふ様な事もあるから、其の意見の中には往々にして南洋の女を語るといふ様な事もあるから、其の意見の中には往々にして南洋の女を語るといふ様な事もあるから、

▲本欄は讀者の自由發言欄、中傷は不可▲行数は十五字六十行以内▲匿名可住所氏名は明記

◇服装によつて官吏の威厳を保たんとするが如きは舊弊の遺風で紀元二千六百年を直前に控へた今日本人の心から愧づべき所である

雑誌紹介

●キング（四月號定二人の力（熊谷辰治郎）陸軍問題早耳噺（大田正孝）本多博六博士有閑物語（原本紅）及小説現代の英雄（海油寛爭）子供の聞製造法）光の速久米正雄）大曙美の巨川乱歩（逆の闘面（大下宇陀児）乳房奈小島政二郎）江戸五人男（子供探偵）林銃十郎大講演会談、機関打あけ座談会、満洲出征軍人家族慰問実話集、堀口大学イーグル血液型大学教授の他、春来短篇小説傑作選」と銭金児童物語（定価五十銭、東京日本橋通一ノ四東京講談社）

●婦人公論（二月號）今上御製拝誦（三井甲之）現代日本の反国體思想の本源宋流（蓑田胸喜）民主政治（蓑美教授）機関打あけ座談会、満洲出征軍人家族慰問実話集、堀口大学イーグル血液型大学教授の他、春来短篇小説傑作選」と銭金児童物語（定価四十銭、東京日本橋通一ノ四東京講談社）

●婦人倶楽部（二月號）今上御製拝誦（三井甲之）現代日本の反国體思想の本源宋流（蓑田胸喜）民主政治（蓑美教授）機関打あけ座談会、満洲出征軍人家族慰問実話集、堀口大学イーグル血液型大学教授の他、春来短篇小説傑作選」と銭金児童物語（定価四十銭、東京日本橋通一ノ四東京講談社）

●婦女界（二月號）インフレーションの現象（金原賢之助）物価騰貴の原因と其影響（服部文四郎）中小商業者の将来と動向（井上園彦）（定価四十銭、東京日本橋通一ノ四東京講談社）

●婦人（二月號）今上御製拝誦（三井甲之）現代日本の反国體思想の本源宋流（蓑田胸喜）民主政治（蓑美教授）機関打あけ座談会、満洲出征軍人家族慰問実話集、堀口大学イーグル血液型大学教授の他、春来短篇小説傑作選」と銭金児童物語（定価四十銭、東京日本橋通一ノ四東京講談社）

●婦人倶楽部（二月號）今上御製拝誦（三井甲之）現代日本の反国體思想の本源宋流（蓑田胸喜）民主政治（蓑美教授）機関打あけ座談会、満洲出征軍人家族慰問実話集、堀口大学イーグル血液型大学教授の他、春来短篇小説傑作選」と銭金児童物語（定価四十銭、東京日本橋通一ノ四東京講談社）

●婦女界（二月號）インフレーションの現象（金原賢之助）物価騰貴の原因と其影響（服部文四郎）中小商業者の将来と動向（井上園彦）（定価四十銭、東京日本橋通一ノ四東京講談社）

●婦人（二月號）今上御製拝誦（三井甲之）現代日本の反国體思想の本源宋流（蓑田胸喜）民主政治（蓑美教授）機関打あけ座談会、満洲出征軍人家族慰問実話集、堀口大学イーグル血液型大学教授の他、春来短篇小説傑作選」と銭金児童物語（定価四十銭、東京日本橋通一ノ四東京講談社）

●婦人倶楽部（二月號）今上御製拝誦（三井甲之）現代日本の反国體思想の本源宋流（蓑田胸喜）民主政治（蓑美教授）機関打あけ座談会、満洲出征軍人家族慰問実話集、堀口大学イーグル血液型大学教授の他、春来短篇小説傑作選」と銭金児童物語（定価四十銭、東京日本橋通一ノ四東京講談社）

日活トーキー

ウチの女房にや髭がある

▲新田邦坊の漫劇小説を千葉泰樹監督で日活トーキー化、お馴染みの杉狂児、黒鴉子共演の若夫婦物、サラリーマン漫画流の楽しい結婚を

▲四六角△八六歩▲五四歩△五七角成▲同 角△八七歩成▲六

明日に迫つて会場を騒になりそれを隠して結婚したが、最初の一すを送らねばならなくなり遂に要が駆を看破するところとなつて一度は実家へ逃げ帰つたが二人は結局復縁し合つてめんでふ嬉しい朋朗で現実味があり笑が利いてゐて、大衆的興趣も充分、この作はかりでなく新川の小品喜劇と却却よろしい、特に杉狂、黒鴉主演物にはファンお好みの二人は若い流の主演者の流行歌が挿り唄のグデュウがある、杉狂、黒鴉の演技はこの種喜劇に手つては堂にいつたもの、助演の出雲喜三郎、津村博、大原雄子共に各会を軽く好演、写真は其一場面

▲同時上映には「お嬢さんと運人」（大城部太郎、清水彩主演）及ギヤング映画ベラルフ・チヤーチル主演の一巻一二十五日まで大世界館ー

（龍の角成八四は四歩）

（振持氏）

九	八	七	六	五	四	三	二	一
							桂	香
				玉	銀	銀	金	桂
			歩	歩	歩	歩	歩	歩
			歩	歩	歩	歩	歩	歩
			金	金	銀	角	飛	香
桂	桂	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
香								

▲石井氏（振持）角歩歩歩歩歩

王将 敗退將棋

（八氏）

（石井氏一回勝二回目）

先 六段 △飯塚勘一郎

手 六段 ▲石井秀吉

八金

大崎八段講評

▲飯塚君に四八角と利かされた石井君「此一手だ」と呟いて四六角と開戦した、他には絶対受けはない処である

△仮いて飯塚君の八六歩は絶筋で飛角逃げして強く敵玉城を攻撃る意味で後い手を指し敵に小張を與へては明らかである

▲石井君敵の八六歩を捨てておき五四歩と突張つたもし此処で八同歩と取じて同飛、八七角成で両得くないので当然である

△飯塚君の八六歩に敵が五四歩と突けば五七角成、同角、八七歩成の攻め手が出から考へてゐるし妥協としては当然の手である

▲石井君の六八金は相当に苦んでゐるが此処に「五六角打の受けがあるので幸抱してゐれば宜くないと思ふ、と言つたが、何れにしても無理に新せられない中盤の難所に差した

△飯塚君は此処で何処へ逃げるべきか長い手を指して行き所だけに面白くない

舊式な肌ぬぎ時代

田中絹代

私だつて着物を着れば

水の江瀧子

和裝の時に衿が黒いんでは着物が泣くわ、だから私も衿の化粧をするんですけど白壁みたいなコツテリは大嫌ひ…ほんのりと美しい地肌の様に見へるマスター衿白粉が私の専用なの

白粉下な白でなくつにさ白の然自

マスター衿白粉

五百番

マスターム

コールド

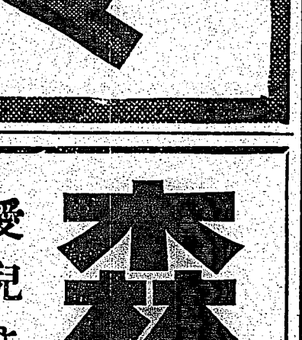
のムーリクたれ優る創を肌若

三つの條件

1 清浄力
マスターコールドは汚れでも除れない皮膚の汚れまで除つて、しつとりとした若肌を作ります

2 榮養豊富
配合してあるスキンホルモン性素は皮膚力が強く肉に皮を與へ小皺タルミの無い若肌を作ります。

3 ベトつかぬ
マスターコールドのお使用はマツサージに最適で若肌にムラ斑が出来ないつまでもベトつきません



森永ミルク

愛兒よ
元氣よく肥れ！
新鮮にしてヴイタミンに富む日本一のミルクを飲んでまるく肥れ

新鮮賣行第一位

景品付特賣中
罐巻の裏に五圓券一圓券その他の現金引換券があります

森永製品盛岡販賣株式會社

M—3

菊印蚊とり線香

標商録登

これ以上よい線香なし

特賣許

新強力殺虫剤

フマチル

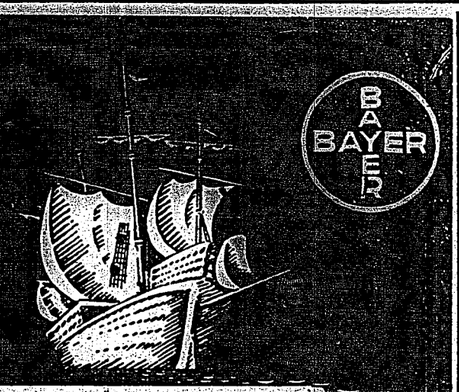
大阪 紀州
兒玉兄弟商会

エア

一顆のヴイタミン含量從來の肝油五瓦に相當美味消化

ワリミ肝油ドロップス

¥.60 ¥2.40
¥1.20 ¥4.50



アダリン

●どうです？頭のぐあいは？ノーシン

ADALIN

神經衰弱治療
眞正催眠鎭靜劑

神經衰弱、不眠症、就眠困難、心悸亢進症、精神興奮、痴説、受驗時の不安焦慮、ヒステリー、船車暈強防等

アダリンの特長は催眠鎭靜作用の優秀佳良なるに拘らず全然無害にして不快副作用、危険性なきことなり。即ち本劑に依りて睡眠を得たる翌朝は爽快なる気分を以て起床し、頭内閉塞、頭重又は他意等を催す事なし。この本質は臨牀諸大家の多数報告に見る所なり。

【包装】（〇・一）一〇錠入
（〃）三〇錠入

説明書は神戸本社より送呈
各地卸店に販賣

»Bayer«

バイエル薬品合名會社
神戸兵庫乾通一ノ七番
東京 大阪 名古屋 札幌

RD. 263

飛角交換型の相掛飛車

▲飯塚氏（振持）歩歩歩歩歩歩歩歩歩
▲香桂銀金玉金銀桂香

邦船不能入浦鹽
外務省講究對策
命杉浦浦鹽總領事急歸朝

東京二十一日電。我商船組營業問題。及日本浦鹽間定期航路問題所關。俄國貿極東部長。通告酒匂公使之旨。二十一日有公電到外務省。內容如左。

一、蘇俄政府。對浦鹽商船組。本年度。不許可營業。

二、蘇俄政府。與日本諸港浦鹽間定期航路。無妨害意思。

三、但浦鹽入港日本汽船關係事務。經蘇俄海洋總代理店辦理。日本諸會社。得共派一名代表與其祕書到浦鹽。對該代理店。代表日本船會社利益。

酒匂公使。因對貿部長。表明帝國政府。不滿蘇俄此決定之意。並督促襄重光大使。所與蘇俄交涉中。如高橋商船組支配人之釋放所關。從速回答。結果浦鹽我商船組。事實上。營業停止。日本汽船入港。全然不能。究竟蘇俄對邦人壓迫。逮捕。監禁等。事關係重大。外務省二十日。命杉浦浦鹽總領事。急遽歸朝。待其到後。講究嚴重對策云。

株價大體健全
目下不須抑制
結城藏相在議會明言

東京二十一日電。衆議院。今後成行如何。爲財界各方面所注目。連日沸騰。去二十日。在衆議院赤字公債委員會。明答松田正一氏（民政）之問。其意如左。

今日株價昂騰。想大體尙健全。然欲十分注意。其或行之太過。且下別無用行政手段。抑制之意。

國民健康保險法案
理事會解決案決定
產組派醫師會派運動烈

東京二十一日電。衆議院。國民健康保險法案委員會。二十四日午後。開懇談會。披瀝交換意見。至晚大半贊成派。田委員長。並各理事。所作理事會解決案。委員會報告。大體決定。同六時散會。如無障碍。二十二日。各派正式討議。且理事會案。併開國民健康保健委員會。質問餘事討論採決。二十三日。上程本會議。然觀二十日懇談會經緯。頗複雜。一面產業組合派。醫師會派。因法案決定之終幕近。運動益猛。至二十二日討議決定。如何變化。勢難逆料。

附帶決議

一、政府從速設官制調查會。立醫療制度所關根本方策。

一、照內務省令。設規定使被保險者。廣得醫師齒科醫。藥劑師。其他一切醫療機關。自由選擇。

一、國民健康保險組合。診療以外。不給藥劑。照法令第二十七條之規開設後爲原請願耕之小作人

訪華經濟視察團
及華方實業家等
各對政府建言

上海二十一日電。兒玉訪華經濟使節團長。關銀黔交問題。輸出補償制度等。豫定更與華方。一層詳細。交換具體的意見。二十七日省途歸國。而後將此行所得結論。開日華國交調整。並經濟提携問題。將來日本之態度。大建言於政府。又華方亦將對南京政府。種種建言。究爾國政府。外交當局如何善處。今回視察團。收穫或更大之

臺南出張所
臺拓土地
競賣者衆

臺灣拓殖會社臺南出張所開設後爲請願耕之小作人紛至沓來。接受之願書盈案。業已截止。並定本月二十五日起。至四月十二日之間。將與各應出者。締結小作契約。第四人數與件數過多。臺南出張所員。不能兼顧。乃由本社派員來。南帶忙。計分六班每班三名。赴各街庄役場集諸關係者。說明後乃與之契約。聞南州管內。多至萬二千六百餘筆。面積爲六千九百七十六甲。其賤耕料。因公課之增加。不得不隨之加昇。然此亦時勢使然。非得已也。每甲賦課之多者。約二十四五圓。若沿海地約十二三圓。平均每甲二十圓左右。雖視前略加。第較諸隣近各處之賤耕料。猶尙低廉也。該社以共存共榮爲本旨。決不爲小作人苦云。

安平導流堤
完成試驗

安平港口之改良工事。年來積極進行。頗見順調。其於港外之導流堤。將俟完成後。經長期間試驗。如得佳績方能明其成效。如得佳績督府或將該隄延長千米。

全島建設貯粟倉庫
勸銀彰化兩行融資
總督府補助經費八成

米穀自治管理。欲建粟倉。總督府補助經費八成。其餘二成。將由勸業銀行。借入低利資金。十九日大藏省。通知總督府。謂決定使勸銀融通低資二十三萬六千六百圓。利率四分四厘。但近因物貨。倉庫建設費亦受影響。初每坪料百五十圓。而今須百八十圓。不足分三十圓。將由彰化銀行借入。十九日亦承彰銀向督府。通知融通三十萬圓。利率四分四厘。於是米穀課。即以殖產局長名。通知各地方長官。又彰銀融資。辦償期十箇年。將使川爲倉庫坪數七千九百二十坪。其所屬組合數四十組合云。

米穀統制組合
建倉資金
分配各組合

昭和十一年度臺灣普通地方費金二百萬圓中。米穀統制組合。米穀倉庫建設費金二十三萬七千六百圓。各事業主體。分配額。經已決定。又資金統由機關之勸銀貸。付利率。年四分四厘以內。貸付期限爲昭和十二年三月末日。各借入主體。此際宜速向勸銀借入。俾於期限內借入完了云

全島詩會
寄附者續出

全島聯吟大會。既由承辦社臺社有志吟會發來。招請全島各詩社吟友多數出席。第因各社住址。間有不明。或新設詩社。無從探知。恐有遺漏。招來不使至港外洋面。該導流堤潤約百米。勿論二三千噸級貨物船。得於境內起卸貨物。則如汽船投錨時。發動機船。亦能通行無阻。如是可免至港口積卸之勞。而安平港之通川。亦得發揮全機能。事之成否。全視導流堤。竣功後。試驗成績何如。以爲轉移云。

鳳梨原料
買收磋商會

殖產局欲協議合同鳳梨夏物原料買收方法。來二十四日午前九時。欲在新公園內協和會館。邀臺中。臺南。高雄各州勸業課長合同鳳梨罐詰專務。星野。

御名代兩宮殿下
賜餅三等船客
三出食堂御元氣旺盛

平安丸二十一日同盟特派員發。兩殿下。午前十時。遙望宮城。禮拜皇祖皇宗御靈。在船稱彼岸。於御寢時間。兩殿下熟睡。以御菓子。賜三等船客。賜感激。二十二日。豫定台。寫三出食堂。御元氣頗旺云。

油田開發試掘補助
臺灣豫算百六十萬
積極的遂行燃料國策

東京二十一日本社特電。報稱政府爲燃料國策之積極的遂行。以面。工省爲中心。努力于內地。臺灣樺太。及海外之資源開發。一面期人造石油工業之確立。而樹立廣汎液體燃料自給俱進計畫。于本議會提出帝國燃料工業會社法案。人造石油製造事業法案。並酒精混用法案等。一面于昭和十二年度。要求液體燃料關係豫算。（單位千圓）。

商工省	七、〇七七	
朝鮮總督府	一、〇九九	
臺灣總督府	一、八八二	
樺太廳	三一九	
拓務省	一〇〇	
計	一〇、二七七	

而期目的具體化。政府關係會社臺南出張所開設後。請願耕之小作人派員來。南帶忙。計分六班每班三名。赴各街庄役場集諸關係者。說明後乃與之契約。聞南州管內。多至萬二千六百餘筆。面積爲六千九百七十六甲。其賤耕料。因公課之增加。不得不隨之加昇。然此亦時勢使然。非得已也。每甲賦課之多者。約二十四五圓。若沿海地約十二三圓。平均每甲二十圓左右。雖視前略加。第較諸隣近各處之賤耕料。猶尙低廉也。該社以共存共榮爲本旨。決不爲小作人苦云。

兩國民感情融和
經濟提携多所期待
兒玉團長等且留其他先歸

上海二十一日電。我訪華經濟使節團。自去十八日。中日貿易協會總會以來。至二十一日。分金融產業兩專門委員會。交換具體的意見。聽取双方事情。十分諒解。兒玉團長外二名。因擬留至二十七日。餘先乘二十三日上海發歸着福岡。此行連日與中華官民交歡。兩國民感情融和。而開經濟提携。所得亦大。卽因過去三日間。意見交換。關稅密輸問題等。一般事項。暨金融委員會。現銀點交。輸出補償制度設定。幣制改革援助等。產業委員會。華棉輸入砂糖販賣統制等。彼此極懇。吐露意見。而個人的亦和衷接近。俱華方委員。以華北政治問題解決前。且對國民輿論。眞提携難。唯銀點交問題。大體已到結論。關日本對華輸出。補償制度設定。華方深表贊意。以外無數問題。決定暫來祖機各專門委員會。續行研究。要之。今回使節團。眞接得解決之端緒。比較的少。却多與懇案解決之礎基方針與手段。是大收穫。將來設置各種委員會之活動。期待多大云

兩國必要親善提携
福建記者團之考察談

福建省新聞記者團。考察中南部。去二十一日下午四時四十三分。歸抵臺北驛。後對此方面。欲盡微力。今後將爲文化提携。宣要經濟的提携。進而爲國民親善促進。

新聞記者團一行。二十一日下午歸北。二十二日午前中。歷訪各方面。述謝後。下午零時十分次車。受官民熱誠歡迎及指導。團員皆大感謝。觀日華兩國之事。侯歸國後。整理諸材料。然後發表。余等感謝臺灣官民之照料。希介紹於各適地。

歷訪各處述謝
本日歸國

新聞記者團一行。二十一日下午歸北。二十二日午前中。歷訪各方面述謝後。下午零時十分次車。受官民送行。首途歸福建云。

臺東街警設建築組
建設近代式店舖
由臺中信組斡旋中

臺東廳當局。爲欲使臺東各街內。建設近代店舖。業由信用組合斡旋。並與建築組合。而以低資放貸以期實現。信組當局。擬造成。實終時。由州議張自生氏提案。三期五國除萬圓而散議作。以定根本方針云

臺東里壠地方
楮極有利
將竭力獎栽

臺東廳下里壠地方。卽山腳。內本鹿線。及大武支廳各溪沿岸山地一帶。有林朝乾。六級番必獎。黃梅行。六級徐先金。七級。陳崑山。賴柏舟。郎炳輝。陳宗惠。蕭柄臣。黃鐵西。八級翁吳生。吳春江。葉清松。蔡二三。吳永定。九級林玉書。楊火木。翁偏成。十級黃蓬。徐山輝。吳源財諸氏云。

嘉義圍碁
俱樂部盛況
有段者一名

烏人圍碁。高段最盛。具有是棣者。不下六七十名。該地同好者。自前組織嘉義方圓俱樂部。日夜稽習。月開大會一次。頗見長足進步。二十二三兩日。二段高雄人陳天賜氏渡臺。同俱樂部將開歡迎圍碁會。現在同地高級者。初段徐杰夫。二級林金癬。徐先脚。內本鹿線。及大武支廳各溪沿岸山地一帶。有林朝乾。六級番必獎。黃梅行。六級徐先金。七級。陳崑山。賴柏舟。郎炳輝。陳宗惠。蕭柄臣。黃鐵西。八級翁吳生。吳春江。葉清松。蔡二三。吳永定。九級林玉書。楊火木。翁偏成。十級黃蓬。徐山輝。吳源財諸氏云。

臺東里壠地方
楮極有利
將竭力獎栽

臺東廳下里壠地方。卽山腳。內本鹿線。及大武支廳各溪沿岸山地一帶。有林朝乾。六級番必獎。黃梅行。六級徐先金。七級。陳崑山。賴柏舟。郎炳輝。陳宗惠。蕭柄臣。黃鐵西。八級翁吳生。吳春江。葉清松。蔡二三。吳永定。九級林玉書。楊火木。翁偏成。十級黃蓬。徐山輝。吳源財諸氏云。

觀日華國際現狀
兩國必要親善提携

新聞記者團一行。二十一日下午四時。歸抵臺北驛。後對此方面。欲盡微力。今後將爲文化提携。宣要經濟的提携。進而爲國民親善促進。

新聞記者團一行。二十一日下午歸北。二十二日午前中。歷訪各方面述謝後。下午零時十分次車。受官民熱誠歡迎及指導。團員皆大感謝。觀日華兩國之事。侯歸國後。整理諸材料。然後發表。余等感謝臺灣官民之照料。希介紹於各適地。

歷訪各處述謝
本日歸國

新聞記者團一行。二十一日下午歸北。二十二日午前中。歷訪各方面述謝後。下午零時十分次車。受官民送行。首途歸福建云。

大甲公學校
卒業授凭

大甲街大甲公學校。本科第三十四回。高等科第十三回。並國語講習所。卒業式同修業式。去十九日午前九時。在講堂舉行。卒業生十名。出馬官。各界人士。二百餘名。臨席。關林州廳生諸長。警務課長。警部。及警察官吏。授與卒業證書。次合唱國歌。遙拜皇居。主催者代表大澤主事敍禮。佐倉航空官訓示。至九時二十五分閉式。續開第一日講演會。同九時半開講。戶水遞信部長就。航空諸問題。說明內外航空上緊要問題。凡一時半。次大竹企畫部。副部長。講演民間航空發達史等。

果物出貨團
聯合商議

臺灣青果會社。有力者間。赤將簿劃爲中央事業。當此內地紙原料缺乏之際。該地種植。將來頗有展望云。

蘇澳運輸會社
臨時總會
改選役員

蘇澳運輸商事株式會社。去二十日午前十時。於該會社事務所。開臨時總會。出席株主十九名。株數九五〇。共代理者。有本間警察課長。松村警部。列席。出席株主。推楊長性氏。爲議長。乃移入定款變更。第二回拂込金每一株七圓五十錢之審議。二項均照原案通過。終行役員改選。以本間警察課長爲選舉長。諸警察官立會。選舉結果。取締役陳火土。游兆圭。楊長性。橫井勝治郎。楊水。柄五氏。監查役江維樹。胡慶森。楊漢宗。三氏。最後由平間課長述祝。旋開午宴。午後二時。繼開取締役。互選。游兆圭氏爲社長。陳火土氏爲專務取締役云

航空研究講座
擧發會式
講習生百二名

本社主催第二回航空研究講習會。二十一日午前九時。在本社講堂。舉發會式。講習生百二名。及戶水遞信部長。佐倉航空官。淺香日本空輸臺北支所長。武田同營業主任。大澤主筆。源川。前田各課長。上田。伊藤。大竹企劃部。正副部長外。係員出席。首由上田企畫部長述。開會辭。

新豐安順庄腦膜炎
當局嚴重警戒蔓延

旣報臺南市隣近之新豐郡安順庄和順寮。發生流行性腦膜炎後。臺南市當局。則大加警戒。如去二十晚西門町吳內科醫院。求醫中之該庄人施清木。年十八。與該郡歸仁庄歸仁北之許氏快。年三十一兩名。亦決定爲眞性。經清水警察署。督岡人員。前往消毒。又二十一日下午。市高砂町一丁目愛育堂病院入院中之新豐郡安順庄和順寮施媽旧。年十三。與該庄安順之蔡內省。年十一。兩者亦因該疾之疑似患者。於是日下午。移送安平濟生病院。當局以該疾。似於安順庄發生。故對市內各醫家。如有安順庄方面前來求治之病家。須加以注意。不得疏忽云。

私立中學
臺中
款入學難

臺中市內各中等學校。本年入學試驗。計去二十三日起。一齊施行。各校志願者數。卽中九〇二名。二中二二五名。商業八〇二名。高女二二六名。對二得入學比率。商業八名一名。一中七八一人。二中二名。強一名。高女同上。父兄及華々學子。成依然不能解脫入學難之無言。

私立中學
臺南
款入學難

臺南市內各中等學校。本年入學試驗。計去二十三日起。一齊施行。各校志願者數。卽中九〇二名。二中二二五名。商業八〇二名。高女二二六名。對二得入學比率。商業八名一名。一中七八一人。二中二名。強一名。高女同上。父兄及華々學子。成依然不能解脫入學難之無言。

開業披露
臺中市主內科第二醫院。開業披露宴。去二十夜。開於某亭。出馬官。各界人士。二百餘名。臨席。關林州廳生諸長。警務課長。警部。及警察官吏。授與表彰賞品。校長學事報告。及海岩。橫山都守。訓辭。柴田街長祝辭。卒業生總代陳式善。高等科總代鄭家潤。國講總代氏。式方告畢。又完各答辭。卽散會。同街立愛育園。定來二十二日。在當園舉行第一回保育發表。授與式。又二十三日。在保甲事務所。舉第一回卒業式。

鹿港
二公學校
授凭

鹿港街第二公學校卒業式。去十六日午前九時半起。在該校講堂舉行。先行神棚遙拜。國歌合唱。勅語奉讀。職由松本校長對卒業生百四十三名。各授與文憑。並成績優良生加以賞狀。阿行仁場誦告。於是校行郡守賞及街長賞。並作訓示。最後來賓野笠女公學校長致祝辭。卒業生施謝辭。及父兄總代施心田氏。題起謝辭。十一時半式終。午後七時半。再由父兄會主催。在醉香園旗亭。開謝恩會。一同於和氣藹々裡散會

人事

▲東京鮫名清二氏來鷲。及庇昆虫採集。商調毛民來北。均投宿大世界ホテル。

撫談
鮑增祥

潛光緒初。官黑水溝。管生也。愚而黠。甚自負。嘗以事入都。值大比。時四十三齡。及至。則報罷。益自負。謂文上達。二行須不知。日盼金榜題名至。決許程元。先休寧。假以來。故卽以文至。決許程元。先休寧。假以來。是時汪文盛。公保程雨江。政尙嚴明。得清。廉得其實。乃大怒。立馳到對文付錢塘。釋許程。與二省至。休寧徵坐堂。召二省至。鳴如平時。示以證。始知色誠懍。不論出一語。對以赴市。守親密刑。卽以休寧為。手奏刀筆。及終問。卽仰藥而死。於是鮑之簽革。庭

商況（廿二日）

正米市況前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

東京期米前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

大阪期米前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

神戶期米前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

大阪短期前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

大阪長期前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

東京短期前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

東京國債前場

限	中	高	安
第一部	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
第二部	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
第三部	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
第四部	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
第五部	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
第六部	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
第七部	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
第八部	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
第九部	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
第十部	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

東京銀行實株

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

東京短期取組場合

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

神戶對外爲替前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

大阪綿絲前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

大阪濟算前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

大阪砂糖現物

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

神戶豆粕前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

大阪棉花前場

限	中	高	安
三限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
四限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
五限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
六限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
七限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
八限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
九限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
十限	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇

臺灣日日新報
日本夕刊共十六頁
發行所　臺北市榮町一丁目二番地
社報新日日新報　所行發
電話本社四番　人行發兼編輯
東京市小石川區江戸川町　電話小石川一四六八

鈴江特許法律事務所
臺灣の各位には御便宜を圖ります
東京市麹町・弁理士　鈴江武太郎
文学士　理学士　弁護士　法学士
鈴江長次郎　鈴江武彦　鈴江武雄
帝大工科出身　帝大工学出身　帝大法科出身
東京工業学校出身　帝大法科出身
弁理士試験委員　弁理士試験委員
弁理士試験委員　弁理士試験委員
弁理士試験委員　弁理士試験委員

國際平和確立に愼重な瀬踏工作

ル大統領が乘出して

現實を認識せぬ空論

ドイツ政府は難色を示す

【ワシントン二十二日發同盟】國際政局の重大化するとともにルーズベルト米大統領はパリ駐劄ブリット大使を招致して歐州の現狀につき報告を聽取し、更に軍縮特使デヴイス氏等のブレーン・トラストを總動員して國際平和實現招請の方法を愼重考慮してゐる

【ベルリン二十一日發同盟】ルーズベルト米大統領の國際平和確保案を考慮してゐるとの報道に對しドイツ政府當局は觀望の色を示し平和工作案は歐洲の現實を認識しないを險で單なる迷路と見てゐるやうである

一、ベルリン政界の消息筋は曰く、歐洲にはベルサイユ體制に抗爭する獨伊兩國政府の主張、大戰の成果を維持しようといふ英佛兩國政府の立場、ソヴエット政府の政界革命主義と三樣のイデオロギーが對立抗爭し而も三陣營とも自派の敗北乃至殿切つたことを自認するに至らない

一、これらイデオロギーの抗爭は如何なる機會も統制出來ぬ程強くなつてしまつたから大統領の聲明を以つてするも容易に局面を打開出來ない

一、然しヒトラー總統は新ロカルノ體制に付き建設的な對案を提示してゐるから右對案に對する交渉の經過如何で國際平和實現の機會が熟してゐるか否かを自ら判明しよう

一、ルーズベルト大統領の提案は、英國政府の重大關心事たる歐洲大陸の平和確保に關する點に於ては、英國政府の政策と一致してゐるやうである

一、英國政府の對獨宥和政策の主唱者たるネヴイル・チェムバレン首相は、ルーズベルト大統領の聲明發表前に於ける英國會の演説に於て、英國は歐洲大陸の平和確保に關する問題には絶對に關與しないと言明してゐる

一、英國政府の對佛關係は、ブリット氏はパリ駐在後デヴイス氏は五月初旬國際的銀行家並に經濟部會に出席するため歐洲に赴くのを機會に歐洲各國政府の意向を打診するよう特にルーズベルト大統領の委囑を受けたと傳へられ、ワシントン外交界の消息に依れば大統領は

一、國際平和確立の爲め英國と協力

一、經濟通貨安定案

一、歐洲政局の緩和案

の確立を期待し、極めて慎重に瀬踏工作に乘出したと言はれる

（寫眞はルー大統領）

最後の努力を盡す

衆議院　日ソ漁業條約に關し

豫算總會　外相、決意を述ぶ

進めたところである、併し現實にこれを兩國間の協定の上に具現するためにはソ聯側で十分誠意を披瀝して來る事が前提だらうと思ふ

東氏　更に北樺太石油資源問題につき外相に質す、この時八角三郎氏（政友）關係質問として對ソ關係につき外相に質し、松田竹千代氏（民政）よりも關係質問あつて東氏再び質疑を續行、滿ソ國境確定委員會の經過について說明を求む

堀內次官　國境紛爭處理と國境紛爭發生防止の二種の委員會が

あり、前者は全國境に亘つて設定すべしとのソ聯側の主張に對しわが方は東部國境を主張してゐるが方は東部國境を主張してゐる點について後者についてもソ聯が同意したのである、今日尙は若干解決せざる點があるので雙方の誠意ある態度を望んでゐる

東氏　殘つてゐる點とは如何なる點か

堀內次官　一は委員會の構成に關する事でソ聯は日滿を一體とする主張に對しわが方は日、滿、ソ三國としたい點で、他の一は國境線に關する點である

十一年度追加豫算

貴族院で可決さる

大童の勉強ぶり

本會議

【東京二十二日發】二十二日の貴族院本會議は十一年度追加豫算につき記名投票に入り、投票者二百十四名、可決の票あり大臣の收拾振り、仍つて豫算は制限の女學生體で滿場一午後二時十分閉會、日程を變更し同日午前の豫算總會で可決した

一、昭和十一年度歲入歲出總豫算追加案

一、昭和十一年度各特別會計歲入歲出豫算追加案

【東京二十二日發】二十二日の貴族院本會議は午前十時廿九分開會、十一年度追加豫算につき記名投票に入り河原田內相、赤松土木局長より答辯あり、次で赤池濃氏（同志）より防空問題につき內務當局の對策を質し、代つて大河內輝耕子（無所屬俱樂部）ガソリンが消費組合法案につき質問

軍配は何れへ？
建全通貨論是非
日銀新舊總裁の立場の相違

物價調節、株式ブーム、日銀當局の發行額增等をどうやらインフレへの行進が益々明かにされて居る折柄、日銀新旧總裁の愈々迎新旧交代、深井、池田の新旧總裁が、互ひに一脈つつ流れる所があり、實際にとつて當に興味を引く一幕

◇—◇

無論どつちも純正である、しかも又どつちも純正でないと言ふやうな矛盾は到底あれないが

◇深井、池田　の御兩人とも敗けず劣らずの腕の持ち主、實際に似合はず、理論めいたことをいふ人々であり、しかもどつちも神経質の一面があるからたまらない。深井前總裁がよくぼやいたのだが、どうやら最近の池田總裁のやつて居ることが健全通貨と反對の立場にあるので、池田氏としてはそれが為めに日銀を退かれようとしても「まあ待て」の一點張りで「慰留」の言葉と共に「健全通貨論」をやつつけられたと思ふのは當然、無論そのあとを引き受け就任の一幕

◇討論會の　場面を現出したものである。それを聞く人達の間にはニが鋭く渡つたやうな顏をするものもあれば「こりやお面白い」と言はぬばかりに内々相手を打つものもある。全く世は様々、人々様々だ

◇—◇

深井總裁とすりや非今の通貨膨脹にはヤキモキして居るだらう「馬場財政」のインフレに反對し、その為めに日銀を退かれようとしても「まあ待て」の一點張りで「慰留」の言葉と共に「健全通貨論」をやつつけられたと思ふのは當然、無論そのあとを引き受け就任の一幕

◇—◇

無論どつちも純正である、しかも又どつちも純正でないと言ふやうな矛盾は到底あれないが

◇經濟常識　からすれば無條件でそれを肯定しなければならぬが、併し現部の連中の言葉を借りていへば、時局に對する認識を缺いていへば、時局に對する認識を缺いて居るものだ。國防豫算の膨脹が必然的のものであり、それに伴ふ生産の不足、通貨の膨脹は難かしい、その間を如何に調節して行くかといふ所に、財政當局としての苦心があり、金融當事者としての手腕がある、池田日銀總裁としては無論あらゆる場合を想像して、それに應じ又ようとして居るだらう、必ずしも馬鹿正直でもあるまい、その間を如何に調節して經濟の運營をやつて行くかといふ所に、財政當局としての苦心があり、金融當事者としての手腕がある、池田日銀總裁としては無論あらゆる場合を想像して、それに應じ又ようとして居るだらう、必ずしも馬鹿正直でもあるまい、その間を如何に調節して經濟の運營をやつて行くかといふ所に、

◇御兩人の　態度は今後の成行に俟たねばならぬだらう、いづれに軍配を擧げるかも無論今後の時日に俟たねばならぬ

本島炭業統制
組合の強化成る
販賣業者統制も計畫

内地炭界は電氣統制による重工業、化學工業の活況其他一般インフレ景氣の為め其の後需要益々增加し、既に品不足を叫ばれるといふ現況にあり一方滿洲では滿炭の增産、滿洲炭業の新體制により滿炭一千万噸體制の確立に當局の愼重なる考慮が拂はれ、滿炭の增産に關する具體的方策樹立中であるに過ぎないが之は内地炭界が概ね好況裏にて正貨の獲得に資する事と滿洲炭業界は目下の處滿炭の增産に邁進する事と相俟つて滿洲炭業界の活況を呈し一向